気象庁
Japan Meteorological Agency

報　道　発　表

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和６年２月２６日
鹿児島地方気象台

鹿児島大学地域防災教育研究センターと鹿児島地方気象台との包括連携協定の締結について

～連携協定締結式（令和6年3月7日）のご案内～

鹿児島地方気象台と鹿児島大学地域防災教育研究センターは、地域防災力の向上に寄与するため、包括連携に関する協定を締結いたします。

鹿児島地方気象台と鹿児島大学地域防災教育研究センターは、昨今の激甚化する大雨や台風のほか、地震や桜島の火山噴火等による自然災害から県民の生命や財産を守り、防災・減災に貢献できるよう、それぞれの資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に協力するため、包括連携に関する協定を締結いたします。

つきましては、以下のとおり協定締結式を執り行いますので、取材くださいますようご案内申し上げます。

1．協定締結日、開催時刻・場所等

（1）日　時：令和6年3月7日（木）　13　：　00　～

（2）場　所：鹿児島地方気象台　7階　防災連絡室

（鹿児島市東郡元町4番1号　鹿児島第2合同庁舎）

2．締結者：

鹿児島大学地域防災教育研究センター　　地頭薗　隆（じとうその　たかし）　センター長

鹿児島地方気象台　　菅野　智之（かんの　ともゆき　）　台　長

3．内　容：　締結者による協定の趣旨内容説明・協定書の署名

協定書披露・写真撮影

取材を希望される報道機関の方は、3月4日（月）17時までに、下記担当者へお知らせください。

なお、この通知は鹿児島大学からもご案内する予定です。

問合せ先：鹿児島地方気象台
（協定の内容について）担当：谷口　電話 099-250-9919
（取材の申込について）担当：岩崎、篠原　電話 099-250-9911

鹿児島地方気象台と鹿児島大学地域防災教育研究センターとの包括連携に関する協定

1　背　　景　①台風や線状降水帯など大雨による自然災害の頻発化・激甚化
②大規模地震や桜島をはじめとする火山の大規模噴火の発生を危惧
③①、②から自然災害に関する調査研究能力の向上や、県民一人一人の災害への備えの充実が不可欠

2　目　　的　自然災害から県民の生命や財産を守り、防災・減災に貢献できるよう、両機関が連携しながら、それぞれの資源、人材、技術や機能の活用を図り、調査研究及び防災教育等を促進し、地域防災力を強化

3　連携内容　①鹿児島県内の気象、地震津波・火山等による自然災害に関する調査、研究
②地域ニーズを踏まえた講演会、シンポジウム、ワークショップ及び出前授業などの防災教育
③その他、両機関が協議して必要と認める事項

【連携の内容と効果】

(1)ドローンを活用した火山調査・突風調査

ドローン講習会

(2)鹿児島大学の授業

防災学の授業

教育学部でWS

(3)センター主催のシンポジウム等

シンポジウムでWS

セミナーで講演

(4) 民間主催の小中高校生を対象としたWS

AR浸水体験

大雨防災WS

(5)地域ニーズを踏まえた講演会・WS

自治体の相談（一緒に）

中之島で講演

(1)現象解明の高度化、(2)地域防災の普及啓発の担い手の育成、(3)～(5)地域防災力の向上

4　今後の流れ　毎年度、両機関でそれぞれニーズ調査を行い、可能な事項から取り組んでいく。